

神戸森林フォーラム 元気な里山を次世代に渡すには

神戸市の森林の現状と可能性

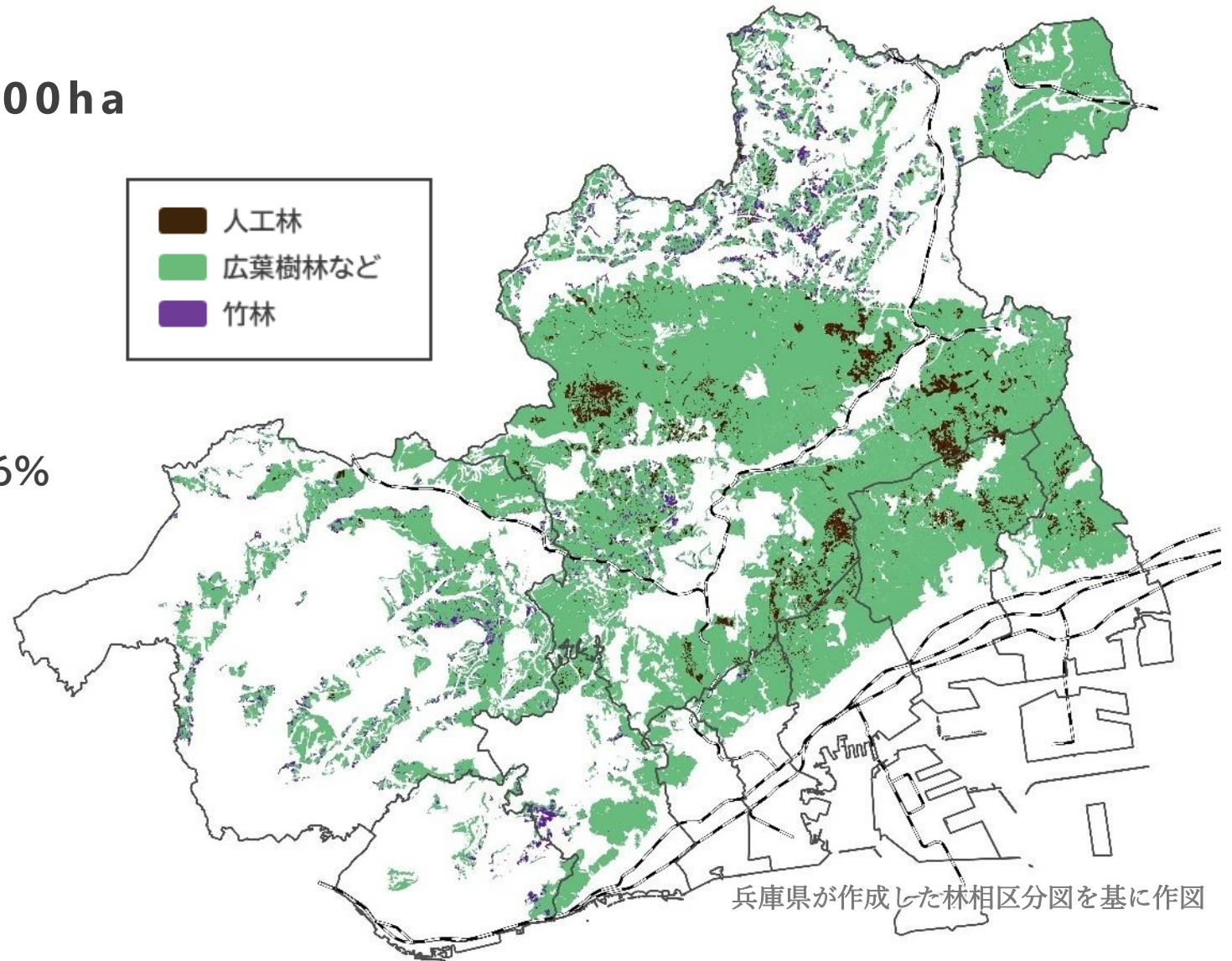
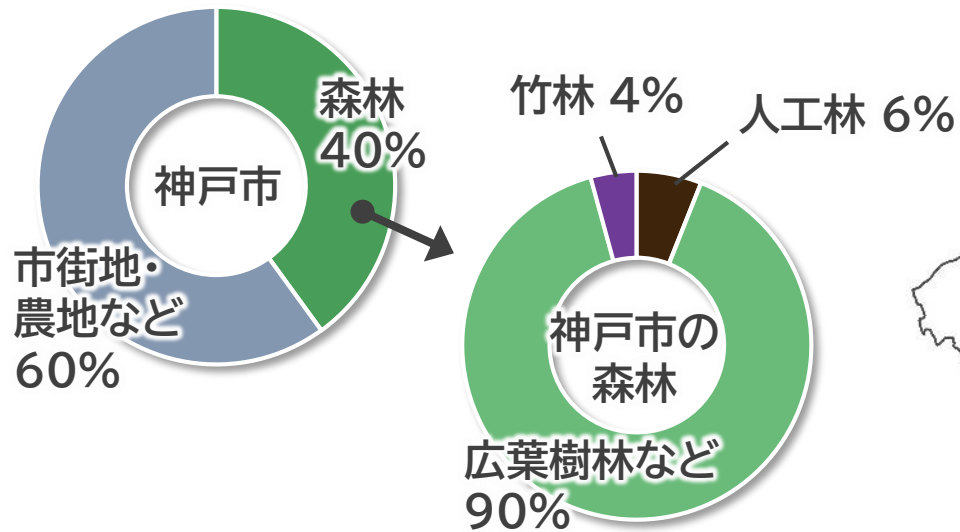
神戸市 建設局 森林・防災部 森林課

森林官 栃本 大介



神戸市の森林の概況

- 市域の40％が森林：約22,000ha
- 広葉樹林などが90％
- スギ・ヒノキの人工林は6％



神戸の代表的な森林 コナラ－アベマキ林



- 最大面積
- 薪炭林由来
- ナラ類など落葉樹
- ノグルミ、クリ、ヤマザクラ、ホオノキ、カシ類、ヤマモモなど多様な樹種が混生

神戸の代表的な森林 アカマツ林



- 薪炭林・治山緑化に由来
- 尾根
- かつてはマツタケの産地
- マツ枯れが進行
- 広葉樹林へ遷移

神戸の代表的な森林 エノキ－ムクノキ林



- 谷沿い、河川沿い、公園周辺などに
- エノキ、ムクノキ、ケヤキ、アキニレ、イロハモミジなど
- 治山砂防工事などで伐採されることも

神戸の代表的な森林 クスノキ林



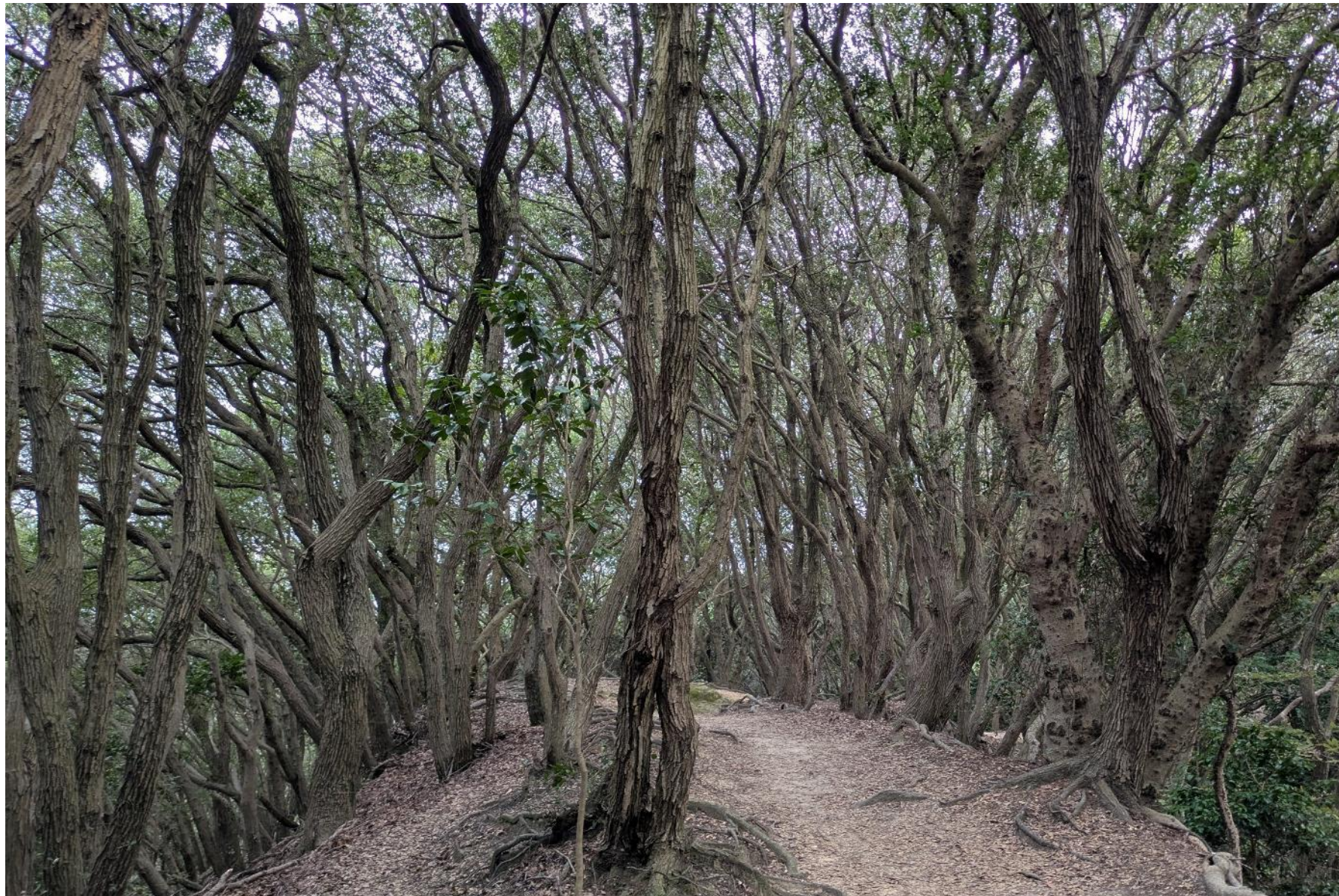
- 植栽由来の常緑広葉樹林
- 六甲山
- クスノキ、シラカシ、クロガネモチなど
- 大木化
- クスノキ材は人気

神戸の代表的な森林 アラカシ林



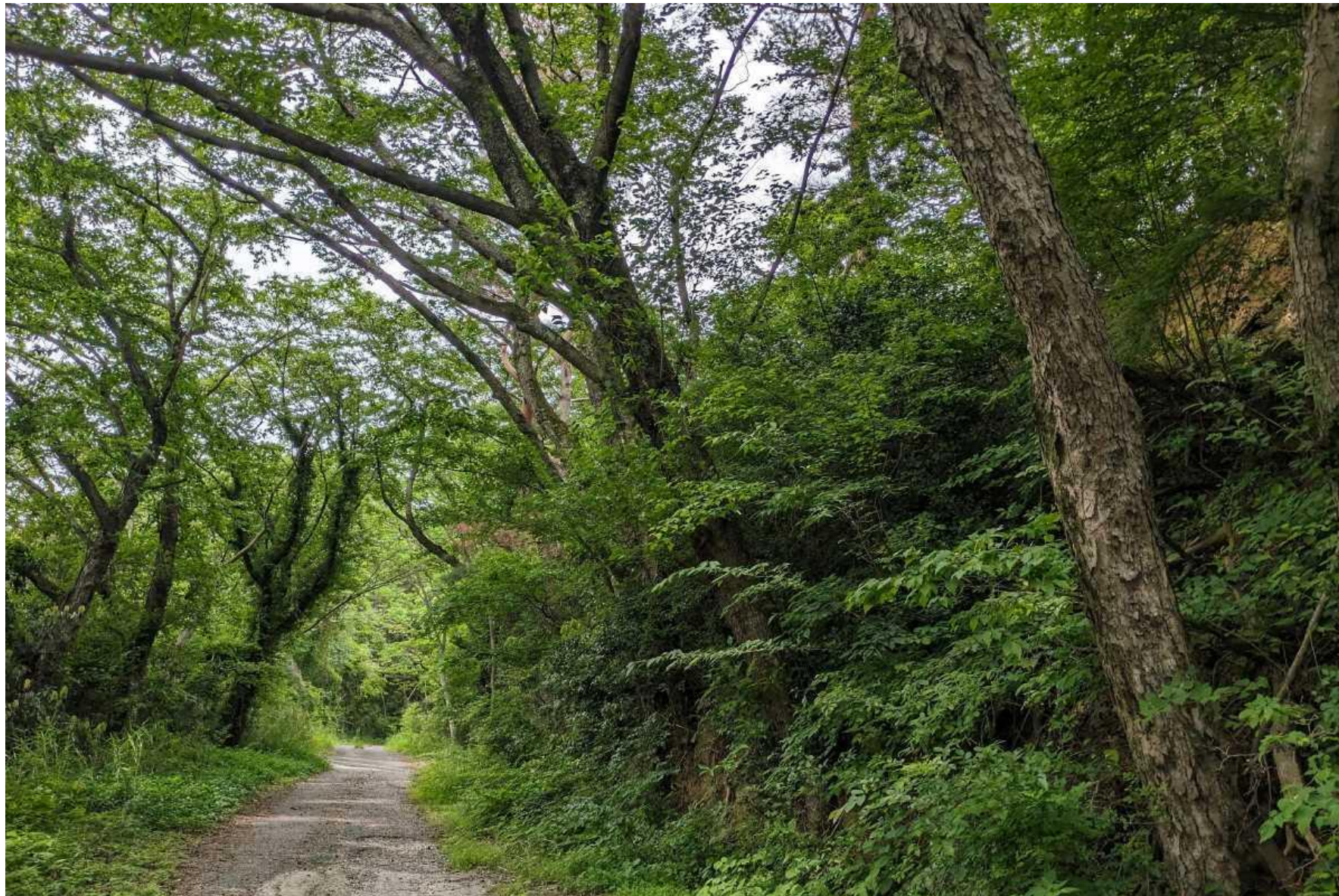
- 急斜面や斜面下部
- アラカシなどの常緑広葉樹
- 増加中
- 備長炭、家具材

神戸の代表的な森林 ウバメガシ林



- 六甲山西端の尾根、造成法面
- 成長の遅い木
- 高級備長炭の材料

神戸の代表的な森林 オオバヤシャブシ林



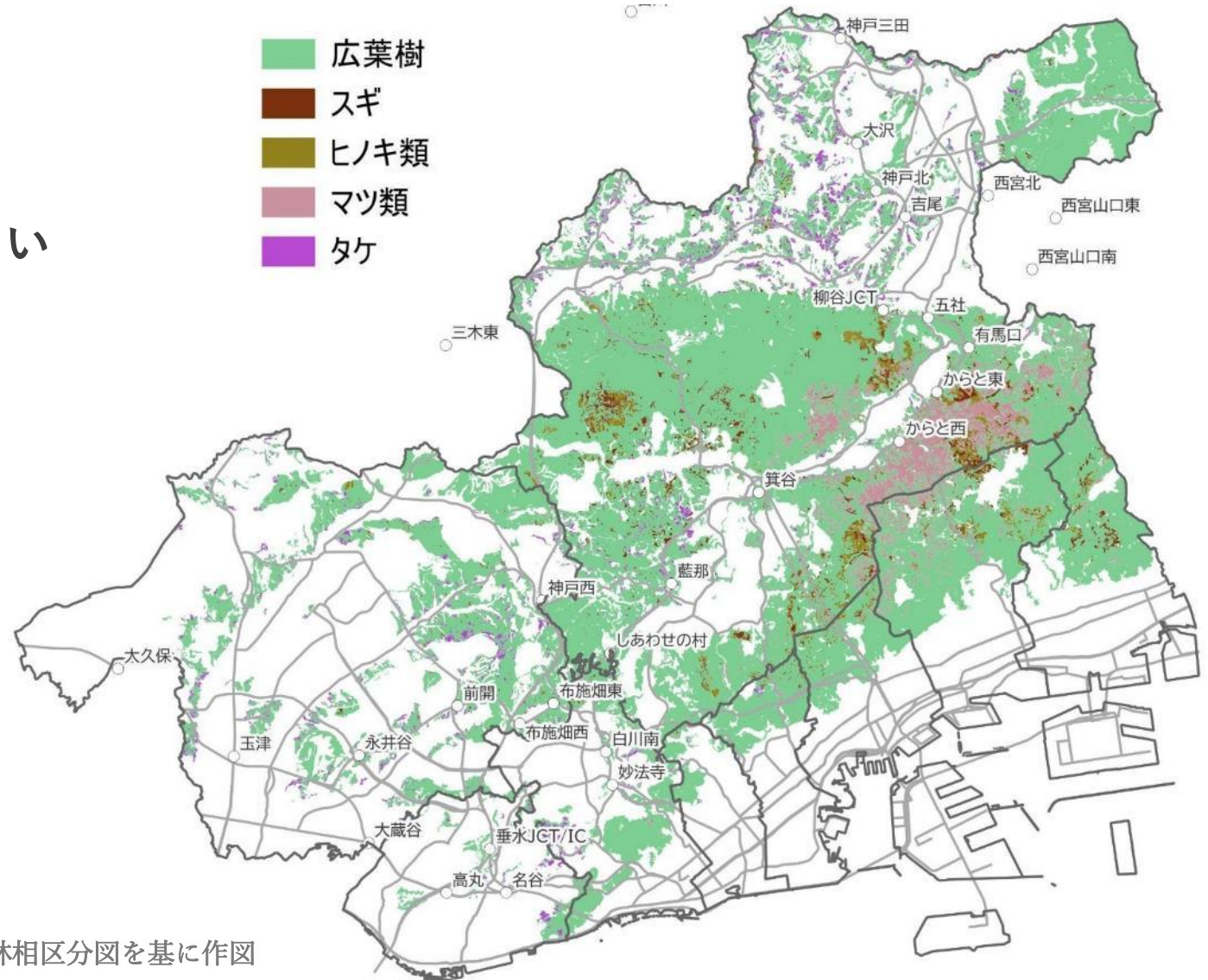
- はげ山や法面の緑化のために植林
- 外来種
- オオバヤシャブシの材は美しく、人気あり

神戸市の森林の概況

- 薪炭林や治山緑化に由来する森林がほぼすべて
- 人の手が加わっていない森はない
- 自然のままの状態に近い森林は社寺周辺などの一部に限定



ほぼ里山林（里山広葉樹林）



兵庫県が作成した林相区分図を基に作図

里山林の資源循環とその停止



利用停止



50-70年



現在

- ・大木化
- ・常緑樹の増加
- ・竹林拡大
- ・病虫害による枯死

放置里山林

(里山放置林)

里山林の課題 – 市街地周辺 –

- 森林の発達に伴う樹木の大径化
- ナラ枯れの拡大
- 災害リスクの増大



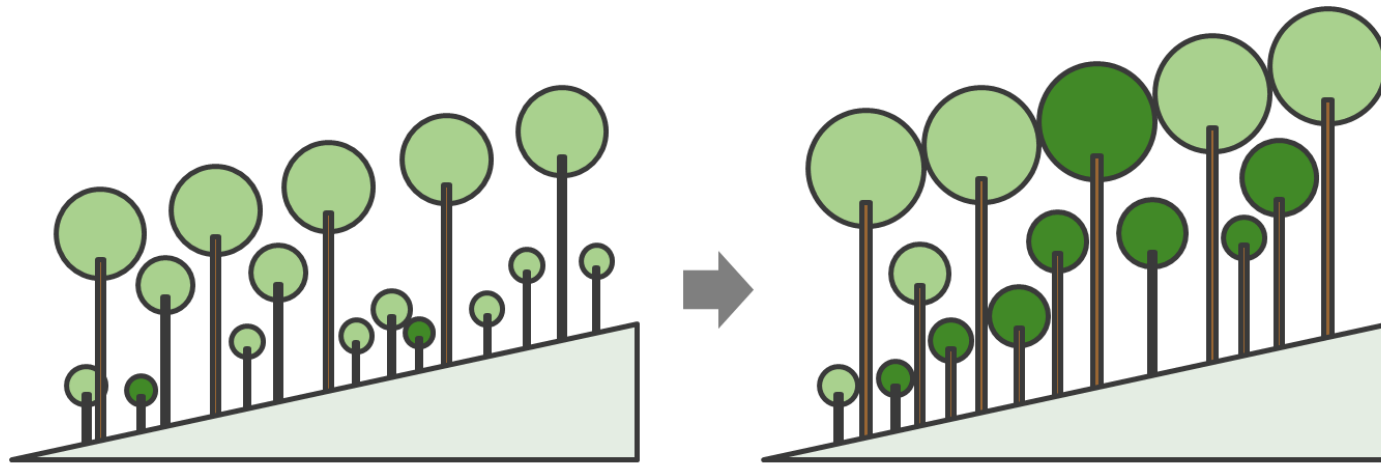
里山林の課題 － 農村・農地周辺 －

- 森林の発達による農地の被陰
- 竹林の侵入・分布拡大
- 野生動物による被害の増大
- 集落裏山の危険木増加



里山林の課題 – 生物多様性の衰退 –

- 「夏緑型」の里山林の常緑樹林化
- 樹種の単純化、下層植生の衰退



コナラなど落葉広葉樹の優占
下層にはツツジ類などの低木や草本が生育

ソヨゴやヒサカキなど特定の常緑樹が増加
下層植生が衰退



里山林の管理再開・資源の新たな循環利用へ



利用停止



50-70年

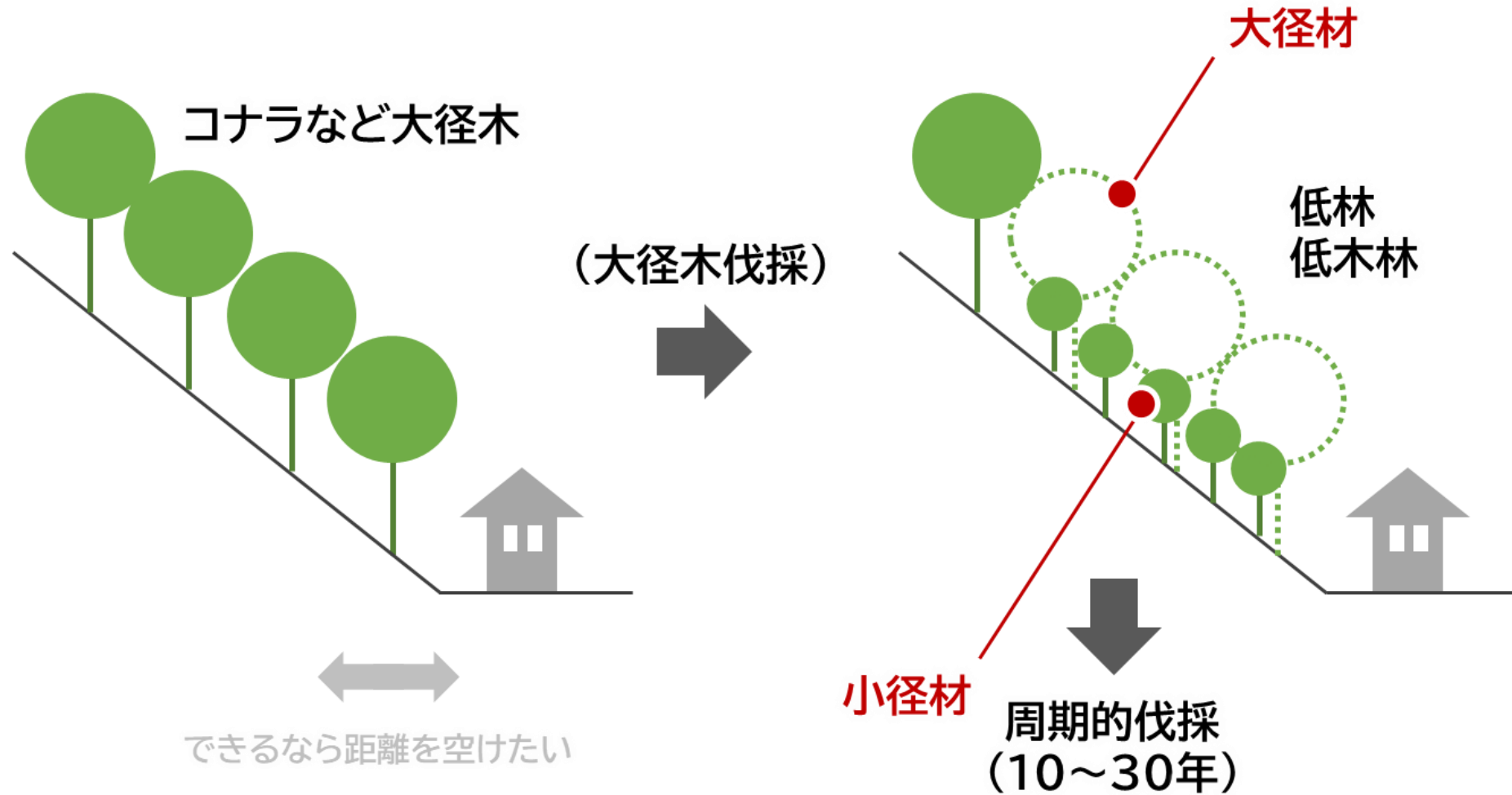


- ・大木化
- ・常緑樹の増加
- ・竹林拡大
- ・病虫害による枯死

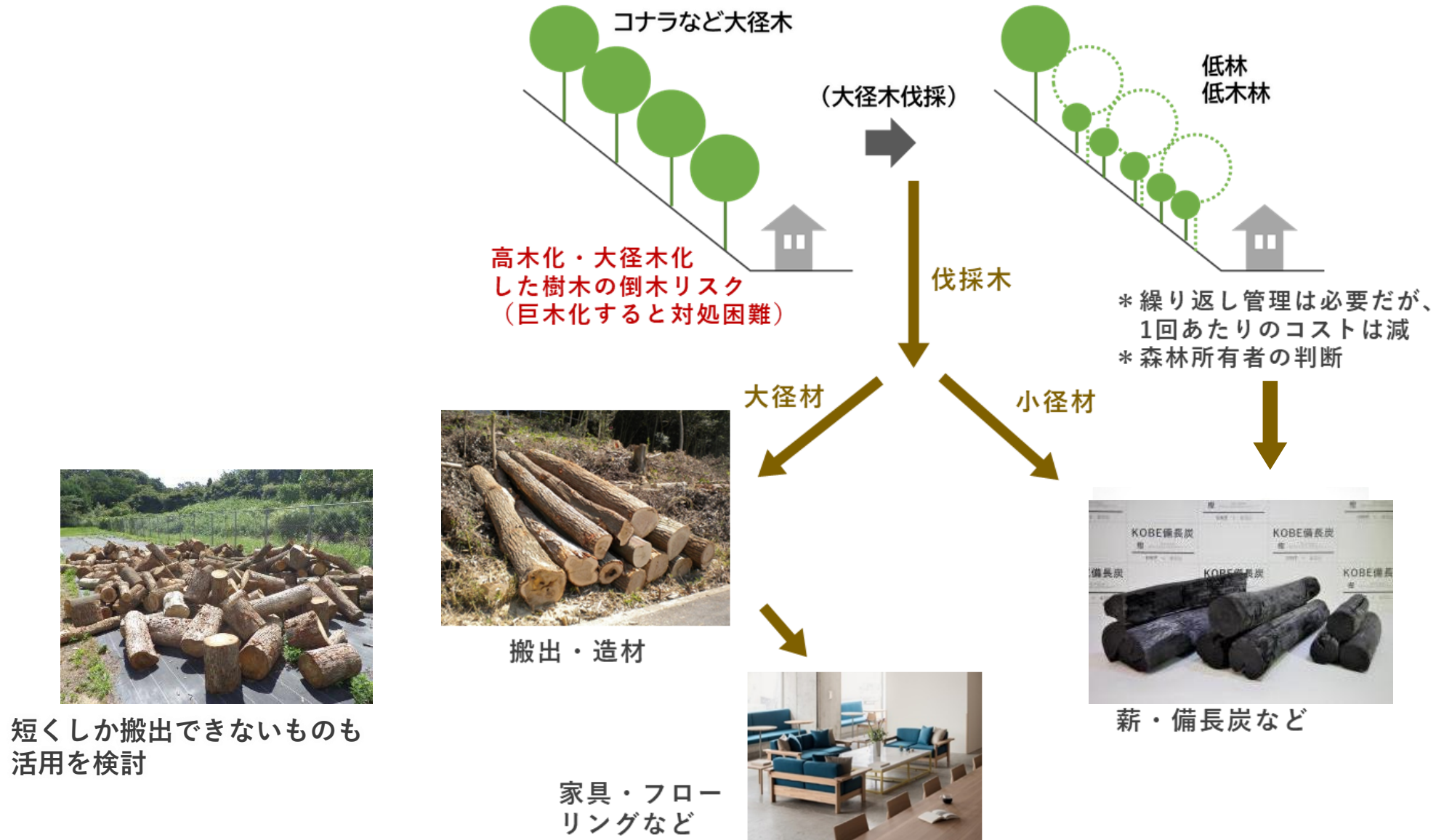


森林管理の再開と
資源の新たな循環利用

里山林の管理の方針 – 民家・施設沿い –



里山林の管理と新たな資源循環



里山管理の試行例

● 北区淡河町における整備事例（2020年）



こども本の森 神戸

- ・ 里山林の活用としては市内で初めての事例
- ・ コナラ、アベマキ、ノグルミなどを搬出
- ・ 広葉樹材のサンプルの製作



神戸阪急カフェ

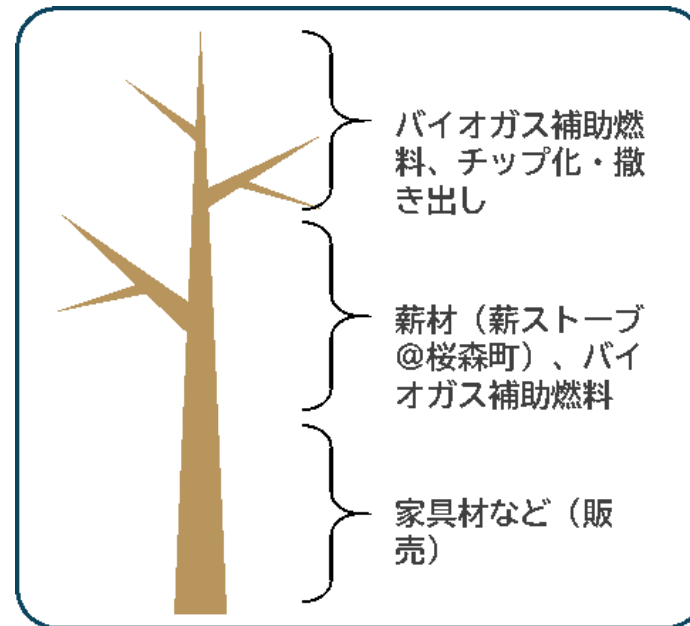
里山管理の試行例

● 弓削牧場での整備事例（2024）

樹種
胸高直径
通直部の長さ
傷・ナラ枯れの有無など



神戸大学との連携による資源調査



仕分けの検討

民家の隣接斜面では
高所作業車を活用



里山林の整備・活用に向けた調査・検証

資源量調査



伐採後の検証調査



こうべ森と木のプラットフォーム

- 森林や木材に関わる／関わりたい人が集まり、**意見や情報を交換する場**
- 森林整備や資源活用を推進
- どなたでもご参加OK



神戸市産木材のシンボルマーク

**KOBE WOOD**

Forest tree | Konara | Mt.Rokko

Forest tree 出自場所

Konara 樹種

Mt.Rokko 地域